

(別紙4(2))

事業所名 サポートハウス東名ながくて

目標達成計画

作成日: 平成30年2月5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23 37 38	利用者によっては希望の表出が少なく、スタッフが自己決定を求めても、スタッフの判断に委ねてしまうことも多い。本人の望む生活が送れているのか不明である。	ひとりひとりがその人らしい生活を送る事ができる。	<ul style="list-style-type: none">・ 日常会話の中に出てくる希望を丁寧に聞き取る。・ 話の持って行き方や選択肢を示すことにより、自己決定しやすくする。・ 表出された希望を実現していくことにより、次の希望を出し易い環境を作る。	12 ヶ月
2	2 29	民生委員さんのご協力により、少しずつ地域の方に理解頂いているが、まだ「何があるのか知らなかった」との声もある。	事業所が地域に馴染むことにより、利用者への理解を深めてもらう。	<ul style="list-style-type: none">・ 地域の行事に積極的に参加する。・ 地域の方に事業所を訪ねて頂ける機会を設ける。	12 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。